

ほほ 毎月「質問」しています。～ 前期は《 文教常任委員会／北方領土対策特別委員会 》に所属～

《2024年5月》 文教

- 金融経済教育の在り方について

《6月》 文教／北方領土対策

- 北海道総合教育大綱の改定について
- グローバル人材の育成の在り方について
- 北方領土返還要求運動について

《8月》 文教

- 北海道立近代美術館について

《9月》 文教

- 道教委による国際交流について

《11月》 文教

- アートギャラリー北海道について
- 北海道美術品購入サポーター制度について
- 「北海道総合教育大綱（素案・たたき台）」について
- 道立青少年教育施設の今後の在り方（素案）について

《12月》 文教

- これからの高校づくりに関する指針について

《2025年2月》 文教／北方領土対策

- 北方領土を考える弁論大会などについて
- 北方領土返還要求運動について
- NUMO、経産省幹部の発言に対する対応について
- 北方領土啓発施設について

《3月》 文教

- 令和の日本型学校教育の実現に向けた教育環境整備などについて

《4月》 文教

- 北海道立近代美術館のリニューアルについて

『令和5年 第3回定例道議会 一般質問』_2023.09.27

1. 新しい総合計画とローカルSDGs（地域循環共生圏）の推進について
2. 知事の目指す食料安全保障の考え方と学校給食のオーガニック化の推進について
3. 北海道総合教育大綱の施策の推進における知事の果たすべき役割について
4. 知事公邸・公館の活用の在り方等について
5. 応援団第二章の在り方について
6. 北海道障がい者条例と地域づくりガイドラインの検証などについて
7. 精神障がい者の権利擁護と地域移行支援について
8. ゼロカーボン北海道推進基金の活用の在り方について
9. 交通政策について



北海道議会議員 広田まゆみ オフィシャルサイトでは、「活動報告」のほか、これまでの「道議会議事録（録画配信あり）」も掲載していますので、併せてご覧ください。QRコードで簡単にアクセスできます！
<https://hiromaru.jp/>



『令和6年 第3回定例道議会 一般質問』_2024.09.24

1. 子ども政策・少子化対策の在り方について

- (1) 「森のようちえん」・自然保育など北海道らしい子育て環境の充実について
- (2) 「道民ひとり1本植樹・育樹運動」の在り方について
- (3) 子どもの意見表明の在り方と子どもに優しいまちづくり事業について
- (4) 未来世代のためのwell-being 法について
- (5) 市民ファシリテーター養成などについて
- (6) イクボス宣言について

2. 福祉施策と相談体制の在り方について

- (1) 相談体制における道の役割について

3. 北海道ゼロカーボン基金について

- (1) 基金の推進管理について
- (2) 地球環境権の視点などについて
- (3) 寄付金の動向について

4. 核ごみ最終処分地選定プロセスへの対応の在り方について

- (1) 選定プロセスのあり方に関する見解について
- (2) 対話の場のあり方について
- (3) 概要調査への対応について



『令和7年 第1回定例道議会 一般質問』_2025.03.06

1. 国際交流、自治体外交の在り方について

- (1) 北方領土返還要求運動について
 - ① グランドデザイン策定における道の役割について
 - ② 返還要求運動の新たな視点について
 - ③ 隣接地域の振興について
- (2) 平和を目指す自治体連合などへの参画について

2. 温暖化対策について

- (1) 温暖化対策の目的について
- (2) 啓発を超えた民主・運輸部門の温暖化対策の強化について

3. 時給1500円時代の対応について

- (1) 現状認識とさらなる高付加価値化の取組の必要性について
- (2) 公正な価格転嫁の必要性について

4. 観光振興のための新税の在り方について

5. 交通政策について

- (1) シームレス交通などについて
- (2) バス事業について
 - ① キャッシュレス化について
 - ② 脱炭素化の取組支援について
 - ③ 貸切バス事業者への支援について



6. NPOと協働連携の再構築について

- (1) NPOと協働した北海道協働推進基本指針の見直しと実践について
 - ① 道立市民活動促進センターについて
 - ② 基本指針の見直しなどについて

7. こどもの外遊び環境の保障について

8. こども参画と総合教育大綱などについて

- (1) 総合教育大綱などにおける道立高校の位置づけの不足について
 - ① 道立高校存続に向けての知事の認識について
 - ② 人材育成のための知事の課題認識について
- (2) こども参画の目玉としての道立高校のスクールミッションの再検討について

北海道の底力発進！



ひろまる通信

立憲民主党

北海道議会議員 広田まゆみの活動報告

2025年4月25日 ひろまる通信 号外
発行 広田まゆみ
住所 〒003-0025
札幌市白石区本郷通7丁目北1-28
TEL:011-860-8666 FAX:011-860-8667
E-mail: office@hiromaru.jp
URL: https://hiromaru.jp



繋がりがくずれない

広田まゆみ

検索

北海道議会議員 広田まゆみ オフィシャルサイト
<https://hiromaru.jp/>

QRコードで簡単にアクセスできます！



フェイスブックページも更新中です！

- ▼ 広田まゆみ
<https://www.facebook.com/mayumihirota.94>
- ▼ 北海道議会議員 広田まゆみ政務事務所
<https://www.facebook.com/hiromarujimusyo>
- × (旧 Twitter) やってます！ @hirotamayumi

ひろまる“相談”サロン

毎月1回、白石各地で『ひろまる相談サロン(個別の道政相談会)』を開催中です。今回は、栄通にある「日本茶カフェ 若葉」さんの一角で、「個別のよろず相談会」を開催します。



地下鉄 東西線「南郷13丁目駅」1番出口から徒歩8分

※ご相談希望の方は、原則予約制(お一人30分)です。事務所までお問合せください。(TEL: 860-8666)尚、差し支えなければ、事前に相談内容の概要をお知らせください。

- ◆ 日時 2025年 5月22日(木) 13:00~16:00
- ◆ 場所 日本茶カフェ若葉(白石区栄通12丁目5-15)
<https://www.facebook.com/日本茶カフェ若葉-103811711500791>
- ◆ 参加費 ワンドリンク以上のオーダーをお願いしております。



◎ひろまる通信ご希望の方は FAX番号またはご住所をお知らせ下さい。
TEL:011-860-8666
FAX:011-860-8667



- 《白石区》 毎週月曜日 10:30~11:30 『広田まゆみのずっぱりマンデー』放送中!! エフエムしろいし(83.0MHz)
- 《厚別区》 毎週水曜日 19:00~19:59 『広田まゆみのイノベーション北海道 ~ひろまるつながるNPOな仲間たち』放送中!! FMドラマンティ(77.6MHz)

コロナ禍というピンチをチャンスにオンラインで開催！《北海道未来セミナー》

《北海道未来セミナー》は、北海道の自立と持続可能な未来のために、すでに現場で起きている未来につながる挑戦や実践のお話に学ぶ場です。



地方議会・地方議員の活動の「見える化」をするとともに、だれでもアクセスでき、開かれた場所から政策や政治がスタートすることを願い、毎月22日を基本に実施しています。地方議員、自治体職員をはじめ、自ら地域の未来のために考え、行動したい人ならどなたでも参加いただけます。

過去のアーカイブ動画も公式 YouTube チャンネルでご覧いただけます！



《2024年4月～現在》

第31回 牧之原市の市民ファシリテーター養成の実践に学ぶ
～行政・議員の現場から見えてきたもの～
講師：加藤 彰 さん（静岡県 牧之原市議会議員）

第32回 北海道における市民ファシリテーターの実践から学ぶ
～地域の未来を創るために私たちにできること～
講師：宮本 奏 さん（NPO 法人きたのわ 代表理事）

第33回 知ってますか？漏れバケツ理論 持続可能な地域ビジョンを描こう～地域経済編
※どっさりラボ（兼 未来セミナーVol.33）

第34回 森のようちえんの現場から見えてくる子育て環境の課題
～こどもの周りの大人たちがまず 幸せであるためにできること～
講師：浅井 智子 さん（母と子の幸せ応援団 ひなたぼっこ 代表）

第35回 「しんどい子どもゼロ」を私たちから始める
～まずは支える大人の“支え合い力” アップから～
講師：河西 良介 さん（NPO 法人はる 理事長）



ひろまるシネマ in リファインド

「世界の現実を見て、地域の未来をいっしょに創りたい」
そんな思いで「cinemo」の年間ライセンスのしくみを活用して、
ドキュメンタリーを中心とした小さな映画上映会をはじめました！



《地球》と《地域》と《自分》のために、新しい選択肢をつくっていきけるような映画をいっしょに見ませんか？



商品を買うだけで世界を救えるは本当？

監督自身が専門家と2人で世界一周しながら「エコの嘘」の実態を体当たり取材！「環境に優しい」「サステナブル」耳触りの良い言葉の裏側に隠された残酷な真実に迫る。持続可能な未来のために、私たち一人ひとりがどう行動するべきか問うドキュメンタリー映画『グリーン・ライ～エコの嘘～』を上映します！

★公式サイト <https://unitedpeople.jp/greenlie/>

監督：ヴェルナー・ブーテ 配給：ユナイテッドピープル
オーストリア/2018年/ドキュメンタリー

《と き》 2025年 5月23日（金） ※各回とも定員12名
昼の部 15:00～ / 夜の部 18:30～

《と ころ》 珈琲淹リファインド ※地下鉄 東西線「菊水駅」より徒歩7分
（白石区菊水8条2丁目1-35/TEL:011-825-9461）

《参加費》 500円 + ワンドリンク以上のオーダーをお願いします。

「消費者月間」連動企画

議会



北海道議会議員
広田まゆみ

私は、統一地方選挙後から、毎月一回のドキュメンタリー映画の自主上映会を開催している。日本のマスメディアではなかなか知られない世界の情勢や、オルタナティブな生き方の選択を実践するお話など、私一人が観て知るのではなく、一人でも多くの方と共有して、地球と、そして、北海道の地域未来につなげていきたいと始めたものだ。

最後に住民を守るの誰か

■「知事抹殺の真実」という映画
上映会を細々と毎月開催し約2年。回を重ねるなかで、私自身にとっても、新たな視点やつながりができはじめた。例えば、先日2月22日には、東日本大震災を契機に北海道に移住した方々の縁で、「知事抹殺の真実」の特別上映会を開催した。

中央のエネギー政策に対し厳しく対峙し、原発の稼働を一時停止させた真知事が最終的に「取崩額0円」という異例の判決で有罪となり失職させられた経緯を、元福島県知事佐藤栄佐久さんのインタビューを中心に描かれたものだ。冤罪をほらすため、最高裁まで戦ったが、真相は、残念ながら、日本の司法の闇の中にある。

■「知事抹殺の真実」という映画

今、SNSを中心に、動画の時代と言われている。ドキュメンタリー映画も含めて、すべての動画には、撮影者の意図や思いが反映している。事実ではあっても、真実とはいえないかもしれない。その動画を見て、自分がどうするか、何を感じているのかを、しっかりと振り返る時間が必要だ。その意味で、ドキュメンタリー映画の自主上映会は、マスメディアとも、SNSとも真逆の取り組みとして価値あるものではないか。できれば

■軽視される地方の危機

沖繩から札幌に戻ってすべ、NUMO（原子力発電環境整備機構）が、東京で開催した説明会において、「北方四島に核廃棄物処理施設をつくれ」という一般参加者からの提案に対し、NUMOと経産省幹部がそれを容認するような軽しい発言があったことが発覚。沖繩返還が実現した時、元島民のみならず

■明日世界が滅びても

冒頭紹介した映画「知事抹殺の真実」のなかで、奇しくも沖繩の小笠原島出身で、福島原発を推進してきたエンジニアの方が、涙を堪えながら話されていた。「日本は資源のない島だから、原子力が最適だ」と思っていた。しかし、美しい国、強い国をつくらなければならない。

■明日世界が滅びても

冒頭紹介した映画「知事抹殺の真実」のなかで、奇しくも沖繩の小笠原島出身で、福島原発を推進してきたエンジニアの方が、涙を堪えながら話されていた。「日本は資源のない島だから、原子力が最適だ」と思っていた。しかし、美しい国、強い国をつくらなければならない。

■明日世界が滅びても

冒頭紹介した映画「知事抹殺の真実」のなかで、奇しくも沖繩の小笠原島出身で、福島原発を推進してきたエンジニアの方が、涙を堪えながら話されていた。「日本は資源のない島だから、原子力が最適だ」と思っていた。しかし、美しい国、強い国をつくらなければならない。

■明日世界が滅びても

冒頭紹介した映画「知事抹殺の真実」のなかで、奇しくも沖繩の小笠原島出身で、福島原発を推進してきたエンジニアの方が、涙を堪えながら話されていた。「日本は資源のない島だから、原子力が最適だ」と思っていた。しかし、美しい国、強い国をつくらなければならない。

■明日世界が滅びても

冒頭紹介した映画「知事抹殺の真実」のなかで、奇しくも沖繩の小笠原島出身で、福島原発を推進してきたエンジニアの方が、涙を堪えながら話されていた。「日本は資源のない島だから、原子力が最適だ」と思っていた。しかし、美しい国、強い国をつくらなければならない。

■明日世界が滅びても

冒頭紹介した映画「知事抹殺の真実」のなかで、奇しくも沖繩の小笠原島出身で、福島原発を推進してきたエンジニアの方が、涙を堪えながら話されていた。「日本は資源のない島だから、原子力が最適だ」と思っていた。しかし、美しい国、強い国をつくらなければならない。

全国唯一の地方自治専門紙『自治日報』_2025年3月10日号・3面 コラム「議会」掲載記事

- ◆これまでに執筆した記事
 - ・2023年10月16日号 『地方自治から地域経営へ～「顧客とは誰か」を問い続けて～』
 - ・2024年 3月18日号 『未来は予測するのではなく自ら創るものである』

地域・ラジオ放送局と、もっと活用はせんか？



《白石区》エフエムしろいし《83.0MHz》
毎週月曜日 10:30～11:30 『広田まゆみのすっきりマンデー』放送中！！



東日本大震災の時にコミュニティFM（地域のラジオ放送局）が、地域に貢献した事例に注目してきました。4期目から、地元白石区、お隣の厚別区のラジオ局とご縁ができ、毎週それぞれ1時間の番組を担当してきました。小学生から、地元の企業・団体の代表の方など、さまざまな実践者の方に出演いただき、私自身が学ぶ過程を、みなさんにも情報「共有」しています。非常時のためにも、日常的にラジオを活用する機会を増やしていきたいです。



この日のテーマ『さっぼる農業を応援しよう！』



Facebook(ライブ)・YouTube(録画)でも、それぞれ配信予定です！



《厚別区》FMドラマシティ《77.6MHz》

毎週水曜日 19:00～19:59 『広田まゆみのイノベーション北海道～ひろまるつながるNPOな仲間たち』放送中！！

